「健康経営優良法人2022 ～ホワイト500～」に認定

日本精工株式会社　　2022年03月09日

日本精工株式会社(以下、NSK)は、優良な健康経営を実践している企業として「健康経営優良法人2022」に認定されました。「健康経営優良法人」の認定は5年連続となり、特に優れた企業上位500社のみが認定される「ホワイト500」については3年連続となります。

NSKグループでは、従業員の健康が持続的成長を支えるとの認識のもと、活き活きとした職場づくりをはじめ、健康意識の向上、疾病未然予防、メンタルヘルス不調の防止、禁煙する方への支援など、さまざまな取り組みを実施しています。健康経営推進室を中心としたマネジメント体制で、「こころ」と「からだ」の健康の保持や増進について、積極的、計画的、継続的に、取り組んでいきます。

NSKの健康への取り組みの詳細については、サステナビリティ　“安全・健康・働き方(いきいきと働き続ける職場づくり)”
https://www.nsk.com/jp/csr/hr/health_wellness/　をご覧ください。

「健康経営優良法人2022 大規模法人部門(ホワイト500)」とは

従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践する法人を評価しています。今回は、「健康経営優良法人2022」のうち特に優秀であると認められた500法人が「ホワイト500」として認定されました。

詳細については、経済産業省のホームページ“健康経営優良法人認定制度”
https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/kenkoukeiei_yuryouhouzin.html をご覧ください。

ＮＳＫについて

ＮＳＫは、1916年に日本で最初の軸受(ベアリング)を生産して以来、100年にわたり軸受や自動車部品、精機製品などのさまざまな革新的な製品・技術を生み出し、世界の産業の発展を支えてきました。1960年代初頭から海外に進出し、現在では30ヶ国に拠点を設け、軸受の分野で世界第3位、また電動パワーステアリング、ボールねじなどにおいても世界をリードしています。

企業理念として、MOTION & CONTROL™を通じて円滑で安全な社会に貢献し、地球環境の保全をめざすとともに、グローバルな活動によって、国を越えた人と人の結びつきを強めることを掲げています。2026年に向けてＮＳＫビジョン2026「あたらしい動きをつくる。」を掲げ、世の中の期待に応える価値を協創し、社会への貢献と企業の発展の両立を目指していきます。

※プレスリリース記載の情報は報道発表日時点の情報です。

予告なしに変更され、ご覧になった時点と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。